

DIAPER FOR PET

Patent Number: JP2003088262
Publication date: 2003-03-25
Inventor(s): IKEGAMI TAKESHI; OCHI KENGO
Applicant(s): UNICHARM PETCARE CORP
Requested Patent: ☐ JP2003088262
Application Number: JP20010281861 20010917
Priority Number(s):
IPC Classification: A01K1/015; A61F13/496
EC Classification:
Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a diaper for pets, capable of flexibly cope with the pets having different body shapes and sizes, and also reducing the occurrence of leak.

SOLUTION: This diaper for the pet is equipped with a body part constituting the diaper body, leg openings for inserting rear legs of the pet, a waist opening positioned at the circumference of the trunk of the pet, and an absorbing body installed at the body part and absorbing the excrement of the pet. Also, in the body part, by installing a cut from the waist opening part to its inside in the zone positioned at the back side of the pet, the body part is separated into two by left and right to form first and second separated sheets. Then, it is constituted to encircle so as to nip the tail of the pet with the first and second sheets. No passing through hole is installed on the halfway of the cut.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2003-88262

(P2003-88262A)

(43) 公開日 平成15年3月25日 (2003.3.25)

(51) IntCl⁷

識別記号

F I

マーク* (参考)

A 0 1 K 1/015

A 0 1 K 1/015

A 2 B 1 0 1

A 6 1 F 13/496

A 4 1 B 13/02

U 3 B 0 2 9

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2001-281861 (P2001-281861)

(71) 出願人 393000283

ユニ・チャームペットケア株式会社
東京都品川区西五反田7丁目20番9号

(22) 出願日 平成13年9月17日 (2001.9.17)

(72) 発明者 池上 武

東京都品川区西五反田7丁目20番9号 ユ
ニ・ハートス株式会社内

(72) 発明者 越智 健吾

東京都品川区西五反田7丁目20番9号 ユ
ニ・ハートス株式会社内

(74) 代理人 100098143

弁理士 飯塚 雄二

Fターム (参考) 2B101 AA13 AA20 GB01

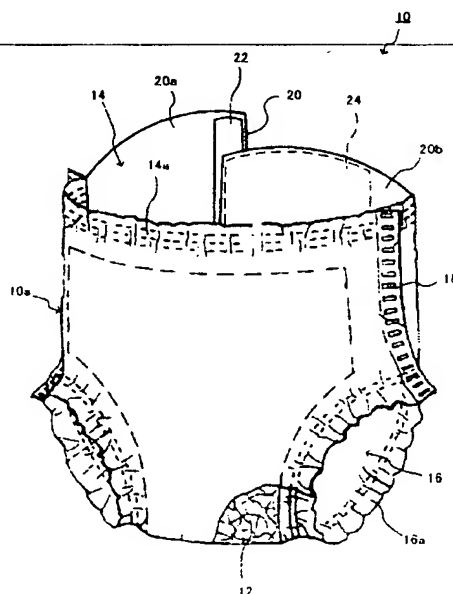
3B029 BD01 BD08

(54) 【発明の名称】 ペット用オムツ

(57) 【要約】

【課題】 体型、体格の異なるペットに対しても柔軟に対応でき、且つ、漏れの発生を低減できるペット用オムツを提供すること。

【解決手段】 ペット用オムツは、オムツ本体を構成する本体部と；ペットの後脚を通す脚開口部と；ペットの胴体周りに位置するウェスト開口部と；前記本体部に設けられ、ペットの排泄物を吸収する吸収体を備える。また、前記本体部において、ペットの背中側に位置する領域で、前記ウェスト開口部から内側に向かって切り込みを設けて、当該本体部を左右に2分割することによって、第1及び第2の分割シートを形成する。そして、前記第1及び第2の分割シートによってペットの尻尾を挟み込むように包囲する構成とする。ここで、前記切り込みの途中には抜き穴を設けない。



【特許請求の範囲】

【請求項1】パンツ型の使い捨てオムツにおいて、オムツ本体を構成する本体部と；ベットの後脚を通す脚開口部と；ベットの胴体周りに位置するウェスト開口部と；前記本体部に設けられ、ベットの排泄物を吸収する吸収体とを備え、

前記本体部において、ベットの背中側に位置する領域で、前記ウェスト開口部から内側に向かって切り込みを設けて、当該本体部を左右に2分割することによって、第1及び第2の分割シートを形成し、前記第1及び第2の分割シートによってベットの尻尾を挟み込むように包囲する構成であり、前記切り込みの途中には抜き穴を設けないことを特徴とするベッド用オムツ。

【請求項2】前記切り込みが前記吸収体に達しないことを特徴とする請求項1に記載のベッド用オムツ。

【請求項3】前記第1及び第2の分割シートの切り込み側の縁部に、当該分割シート同士を接着する接着手段が設けられていることを特徴とする請求項1又は2に記載のベッド用オムツ。

【請求項4】前記接着手段は、前記第1の分割シートに設けられたメカニカルファスナーのフック部材と；前記第2の分割シートに設けられたループ部材とから構成されることを特徴とする請求項1、2又は3に記載のベッド用オムツ

【請求項5】前記メカニカルファスナーのフック部材及びループ部材は、前記切り込みに沿って配置されていることを特徴とする請求項1、2、3又は4に記載のベッド用オムツ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はベッド用の使い捨てオムツ、生理用吸収性物品等のベッド用の吸収性物品の改良に関する。特に、パンツ型のベッド用使い捨てオムツの改良に関する。

【0002】

【従来技術】ベッド用オムツとしては、所謂オープンタイプの物の他に、パンツ型のオムツが提案されている。従来のパンツ型オムツにおいては、ベットの尻尾に対応する位置に穴を開け、その穴に尻尾を通していた。更には、尻尾用の穴からウェスト側の端部に向かってスリットを形成したものが提案されている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記のような従来のベッド用オムツにおいては、尻尾に対応する位置に形成された抜き穴にベットの尻尾を通す構成であるため、体型、体格の異なるベッドに柔軟に対応できなかった。すなわち、尻尾用の穴を基準にオムツを装着することになるため、ベッドによってはオムツが斜めに装着され、オムツがずれて漏れが発生することがあった。また、尻尾

用の抜き穴に切り込みを連結させたケースでは、抜き穴からずれた切り込みの部分に尻尾がくることがある。その結果、抜き穴が肛門や雌の性器の位置にきてしまい、抜き穴から排泄物が容易に漏れ出してしまう。

【0004】本発明は上記のような状況に鑑みて成されたものであり、体型、体格の異なるベッドに対しても柔軟に対応でき、且つ、漏れの発生を低減できるベッド用オムツを提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、請求項1に記載の発明に係るベッド用オムツは、オムツ本体を構成する本体部と；ベットの後脚を通す脚開口部と；ベットの胴体周りに位置するウェスト開口部と；前記本体部に設けられ、ベットの排泄物を吸収する吸収体とを備える。また、前記本体部において、ベットの背中側に位置する領域で、前記ウェスト開口部から内側に向かって切り込みを設けて、当該本体部を左右に2分割することによって、第1及び第2の分割シートを形成する。そして、前記第1及び第2の分割シートによってベットの尻尾を挟み込むように包囲する構成とする。ここで、前記切り込みの途中には抜き穴を設けない。

【0006】上記のような請求項1に記載の発明においては、脚開口部にベットの後足を通した後、左右に2分割された第1及び第2の分割シートによって尻尾を挟み込むように包囲する。尻尾が貫通する抜き穴を設けていないため、当該抜き穴に制限されることなく、本体部の切り込みの任意の位置に尻尾を持ってくるができる。これにより、体型、体格の異なるベッドに対しても柔軟に対応できる。また、第1及び第2の分割シートによる締め付け具合によって、抜き穴のような隙間を作らないようにすることも容易であり、漏れの発生を低減できる。

【0007】請求項2に記載の発明においては、前記切り込みが前記吸収体に達していない。このような構成により、吸収体に染み込んだ尿などの排泄物が当該切り込みから漏れ出すのを防ぐことができる。

【0008】請求項3に記載の発明においては、前記第1及び第2の分割シートの切り込み側の縁部に、当該分割シート同士を接着する接着手段が設けられている。例えば、当該接着手段は、請求項4に記載のように、前記第1の分割シートに設けられたメカニカルファスナーのフック部材と；前記第2の分割シートに設けられたループ部材とから構成される。このような構成により、第1及び第2の分割シート同士の接着位置を調整することにより、着用するベッドの体格、体型に柔軟に対応することが可能となる。

【0009】請求項5に記載の発明においては、前記メカニカルファスナーのフック部材及びループ部材は、前記切り込みに沿って配置されている。

【0010】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施例について、添付図面を参照して説明する。なお、本明細書の発明の名称として「オムツ」としているが、本発明はオムツ以外にも、尻尾を有するペット用の生理用吸収物品などの実用品の他に、ファッション性のある衣類等のペット用装着物品に広く適用できるものである。

【0011】図1は、本発明の実施例にかかるペット用オムツ10を下側（ペットの腹側）から見た構造を示す斜視図である。図2は、ペット用オムツ10を上側（ペットの背中）から見た構造を示す斜視図である。図3は、ペット用オムツ10の展開図である。

【0012】本実施例のペット用オムツ10は、オムツ本体を構成する本体部10aと；ペットの後脚を通す脚開口部16と；ペットの胴体周りに位置するウエスト開口部14と；本体部10aに設けられ、ペットの排泄物を吸収する吸収体12とを備えている。本体部10aにおいて、ペットの背中側に位置する領域で、ウエスト開口部14から内側に向かって切り込み20が設けられ、当該本体部10aを左右に2分割することによって、第1及び第2の分割シート20a、20bを形成する。そして、第1及び第2の分割シート20a、20bによってペットの尻尾を挟み込むように包囲する構成とする。なお、本発明においては、切り込み20の途中には抜き穴を設けないことが重要である。

【0013】吸収体12は、液透過性の内側シートと液不透過性の外側シートとの間に配置されている。ペットの腹側の本体部10aのウエスト開口部14には、伸縮性のウエストギャザー14aが設けられている。また、脚開口部16の周囲にも同様に伸縮性のレッグギャザー16aが形成されている。本体部10aの内側において、吸収体12の両側部には、横漏れ防止用の立体ギャザー26が設けられている。

【0014】本実施例のペット用オムツ10の製造に際し、最初は、図3に示すようにオープン状態で成形され、その後両サイドを接着（18）することによってパンツ型を形成する。

【0015】スリット20は、本体部10aの中心軸（ペットの体軸）に沿って形成されており、吸収体12に達しないようになっている。スリット20によって形成された左右の第1及び第2の分割シート20a、20bにおいて、スリット20側の両縁部には、メカニカルファスナーのフック部材22とループ部材24とが各々設けられている。フック部材22及びループ部材24は、例えば、スリット20から5mm〜20mm離れた位置に固定することができる。なお、メカニカルファスナーに代えて、接着テープを使用することも可能である。

【0016】次に、本実施例に係るペット用オムツの使用方法について説明する。最初に、脚開口部16にペットの後足を通し、ウエストギャザー14aがペットの腹

部に当接するようにセットする。その後、第1及び第2の分割シート20a、20bによってペットの尻尾を挟み込むように包囲する。本実施例においては、尻尾が貫通する抜き穴を設けていないため、当該抜き穴に制限されることなく、本体部背中側の切り込み20の任意の位置に尻尾を持ってくることができる。これにより、体型、体格の異なるペットに対しても柔軟に対応できる。また、第1及び第2の分割シート20a、20bによる締め付け具合によって、抜き穴のように尻尾周辺に隙間を作らないようにすることも容易であり、漏れの発生を低減できる。

【0017】以上、本発明の実施の形態について説明したが、本発明はこれに限定されるものではなく、特許請求の範囲に示された技術的思想の範囲内で適宜設計変更可能であることは言うまでもない。

【0018】

【発明の効果】以上説明したように、本出願の請求項1に記載の発明によれば、尻尾が貫通する抜き穴を設けていないため、当該抜き穴に制限されることなく、背中側本体部の切り込みの任意の位置に尻尾を持ってくることができる。これにより、体型、体格の異なるペットに対しても柔軟に対応できる。また、2分割された第1及び第2の分割シートによる締め付け具合によって、抜き穴のような隙間を作らないようにすることも容易であり、漏れの発生を低減できる。

【0019】請求項2に記載の発明においては、前記切り込みが前記吸収体に達していない。このような構成により、吸収体に染み込んだ尿などの排泄物が当該切り込みから漏れ出すのを防ぐことができる。

【0020】請求項3に記載の発明においては、第1及び第2の分割シート20の切り込み側の縁部に、当該分割シート同士を接着する接着手段が設けられている。例えば、当該接着手段は、請求項4に記載のように、第1の分割シートに設けられたメカニカルファスナーのフック部材と；第2の分割シートに設けられたループ部材とから構成される。このような構成により、第1及び第2の分割シート同士の接着位置を調整することにより、着用するペットの体格、体型に柔軟に対応することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は、本発明の実施例にかかるペット用オムツの構造を示す斜視図である。

【図2】図2は、実施例にかかるペット用オムツの構造を示す斜視図である。

【図3】図3は、実施例にかかるペット用オムツの構造を示す展開図である。

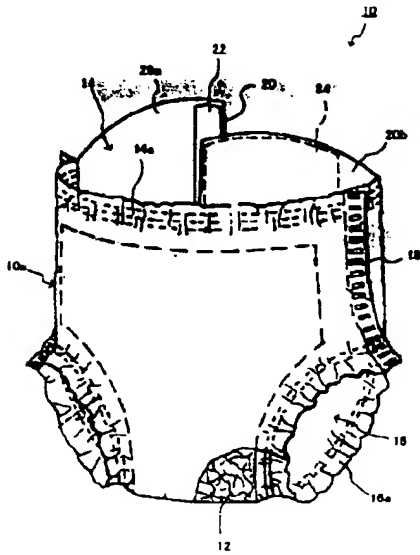
【符号の説明】

- 10 ペット用オムツ
- 10a 本体部
- 12 吸収体

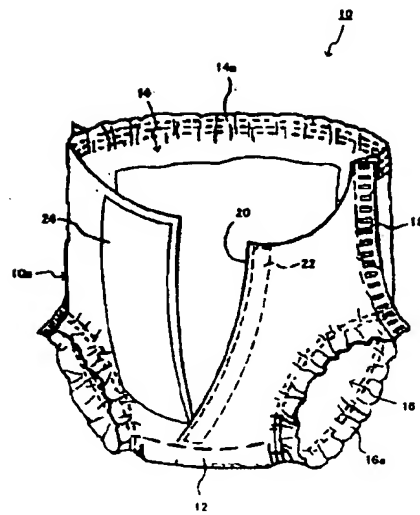
14 ウエスト開口部
16 脚部開口部
20 スリット
20a 第1の分割シート

20b 第2の分割シート
22 フック部材
24 ループ部材

【図1】



【図2】



【図3】

